

令和4年1月26日



保護者 様

唐津市立佐志小学校
校長 松野 克己

「まん延防止等重点措置」の適用を受けた 新型コロナウイルス感染症対策（お知らせとお願い）

大寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。三学期が始まって二週間が経ち、子ども達は学習にもしっかり取り組んでいます。新型コロナウイルスの変異株により、全国的にも爆発的な感染の状況となっております。県対策本部会議において、山口知事がレベル2（警戒を強化すべきレベル）と判断し、佐賀県は「まん延防止等重点措置」となりました。

本校では、ご家庭で健康状態を確認していただき、子ども達を毎日元気に送り出してもらっていることに大変感謝しております。しかしながら、市内の感染者も増え、不安なご家庭もあるかと思えます。これまで同様、下記のように感染対策に努めながら、教育活動を進めて参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 学校での感染防止対策

- 朝、児童玄関で手指消毒、検温を済ませ、各教室へ入る。
- 校内では、マスク着用を徹底する。
- 教室や廊下の窓を明け、常時換気を徹底する。（ストーブを使用し、暖を採る。）
- トイレや教室外での学習の後、教室に入る際は、教室入口に設置している自動噴霧消毒器で手指の消毒をし、教室へ入る。
- 教室では、飛沫防止デスクガードを常時設置する。
- グループ活動が必要な場面では、出来る限り短時間で行う。（5分以内）
- 体育や音楽等の活動においては、間隔を空けさせ、マスク着用を促し、必要な場面だけマスクを外させる。
- 学習用具の貸し借りを避け、共用するものは、使用前後に必ず消毒をする。
- 給食準備は、級外職員がフォローに入り、当番児童を最小人数にする。（多くの者が食器に触らない）また、食べる際には、おしゃべりをせず、黙食を徹底する。
- 当面フッ素洗口、歯磨きを停止する。
- 昼休みの図書室利用は、密を避けるため、低学年と高学年で時間を区切って利用をさせる。

2 校舎内の管理

- スクールサポートスタッフによる校内の消毒作業を行う。（毎日行っています）
- 児童下校後、職員は、教室内の机、飛沫防止ガードの消毒作業を行う。

3 各家庭へのお願い

- これまで同様、お子さんの朝の検温、体調の観察をお願いいたします。児童や家族に体調不良の方がいる場合は、登校を控え、病院受診後登校をお願いいたします。
- 若年層の感染率が高くなっているため、登下校中もマスク着用を促してください。
- マスクの予備をランドセルに入れておいてください。